

【研究主題】

小中9年間を通してキャリア発達を促すカリキュラムの在り方
～開発と実践，評価を通して～

江田島中学校区の
15歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力

自己を認識する力

自分は何が好きなのか，自分は
どういう人間なのかなど，自分
自身のことを理解することがで
きる力

表現する力

自分自身のことや自分の意見な
どを，相手や場面に応じて言葉
の使い方や表現の仕方などを工
夫しながら伝えることができる
力

自分の人生を選択する力

自分の夢や目標，自分がやりたい
ことなどについて，自分で考
え，選択し，自分の意志で決め
ることができる力

小学校 社会で活躍する方とつなぐ

- 保護者，地域の方によるお話（身近な学び）
- 産業界の外部講師による「出前授業」の実施

中学校 資質・能力を社会，地域と共有する

- 第1学年：職業調べ，社会人講話
- 第2学年：職場体験3日間
- 第3学年：高校調べ，高校訪問

基礎となる能力

- 道徳教育の充実
 - ・自他ともに大切にしている児童生徒
 - ・勤労観や職業観
- 総合的な学習の時間の充実
 - ・地域再発見プロジェクト
 - ・地域体験，参画プロジェクト
 - ・地域貢献，発信プロジェクト
- 特別活動の見直し
 - ・出前授業の実施，地域や外部人材による面接体験
- 授業改善
 - ・主体的・対話的で深い学び

基礎となる態度

- 時間を守る
 - ・定刻通り授業が開始する
 - ・定刻通り授業が終了する
 - ・朝会等の開始・終了時刻が守れる
- 整理整頓をする
 - ・自分で履物を揃える
 - ・自分で椅子を納める
 - ・自分で荷物を整頓する
 - ・静かに掃除をする
- 挨拶・返事をする
 - ・教師や来客に対し，自ら挨拶をする
 - ・校内で呼名されたら返事をする

子どもが「自分の気持ちを受け止めてもらえる」
と安心できる学校や家庭での環境づくり

地域社会

産業界